

第129期決算のお知らせ

2021年1月1日～2021年12月31日



白洋舎

CLEAN LIVING

人々の清潔で、
快適な生活空間づくりのために、
たゆまぬ技術革新と
感動を与えるサービスを提供し、
社会に貢献します

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに「第129期決算のお知らせ」をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

新中期経営計画（2021年～2023年）の初年度である当期において、当社グループは黒字転換を果たすべく取組を進めてまいりました。しかしながら、年初から9月末にかけて緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発出される等、当社グループの事業を巡る市況は年間を通じて深刻な低迷が続きました。

その結果、当期における当社グループの売上高は351億3千1百万円（前期は391億4千6百万円）、経常損失は21億7千9百万円（前期は44億3千9百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は12億4千9百万円（前期は31億5千9百万円）となり、構造改革効果により損失の縮小は果たせたものの、黒字転換を果たすことができませんでした。

また、当期の期末配当につきましては、中間配当に引き続き見送りとさせていただくこととなりました。株主の皆様には深くお詫び申し上げます。

こうした状況を踏まえ、当社グループでは2021年12月に中期経営計画の見直しを行い、公表いたしました。最終年度である2023年度の業績目標数値を引き下げざるを得ませんでした。次期中期経営計画の初年度である2024年度において、修正前の2023年度目標を大幅に上回る利益計画といたしました。構造改革の規模の拡大及び一層の加速化を図ると共に、収益性、成長性を踏まえた事業ポートフォリオの見直し及び最適化や、DXの推進による顧客接点の拡充、管理経費の削減を進めてまいります。

社会はウイズコロナに移行し、経済は動き始めます。ユニフォームレンタルはHACCP（食品衛生管理の国際標準）の義務化等の要因により需要が拡大しております。またホテルのリネンサプライも国の観光立国化政策を背景に開業予定のホテルも多い成長領域であり、今後はインバウンドの再開により需要の回復が見込まれます。これらの事業については、成長事業と位置付けて新規取引先獲得による業容拡大、利益率向上に向けた体制整備を進めます。需要が減少している個人向けクリーニングにおいては、集配やネット宅配等の高収益営業チャンネルへの売上構成のシフトや、スマートフォン向けアプリの導入による顧客接点のデジタル化とデジタルマーケティングの推進、また非衣類・非クリーニングのサービスについても、既存のサービスの拡充に加えて、新たなサービスメニューを野心的に開発・導入する等、構造改革の更なる拡大・加速化を行ない、収益構造の変革を急ぎます。

当社グループは、コロナを乗り切ることはもちろんですが、ウイズコロナ・アフターコロナにおける成長を見据えた経営戦略・構造改革をスピード感をもって推進し、企業価値の向上を実現することで、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待にお応えしてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長執行役員

松本 彰

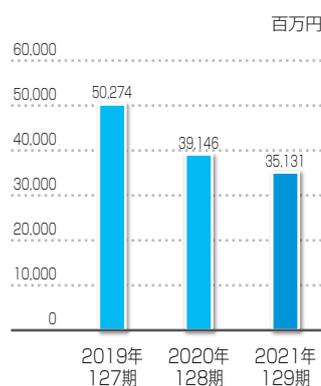
2022年3月

CLEAN LIVING

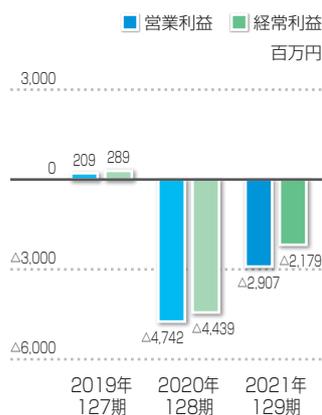
清潔に、美しく、快適に

財務ハイライト（連結）

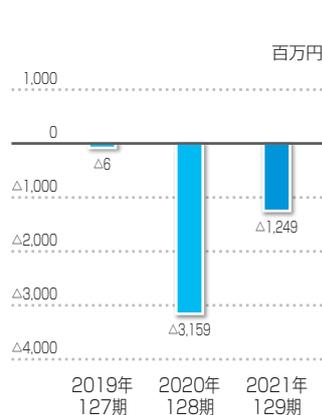
売上高



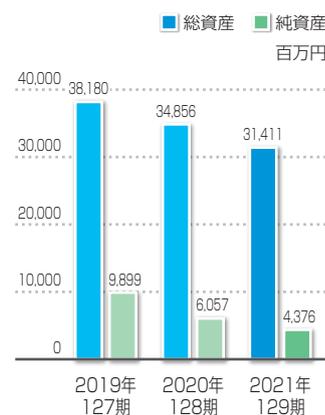
営業利益／経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／純資産



宅配クリーニングサービス『らくらく宅配便』

ご予定に合わせてクリーニングサービスをご利用したいお客さま、外出を敬遠されるお客さまや非対面非接触での承りをご要望のお客さまに、宅配便にてクリーニング品（衣類・カーテン・ふとん・じゅうたん）をお預かりするサービスです。

専用インターネットサイトでお申込みをいただきますと、ご自宅までクリーニング品を集荷に伺い、白洋舎工場にてクリーニング後、仕上がり品をお届けいたします。

全国どこからでもご自宅にいながらお気軽に白洋舎の上質なクリーニングをご利用いただける『らくらく宅配便』をぜひ、ご利用ください。

お申込みはこちら↓



エコポイント制度（ハンガー回収）

白洋舎では持続可能な社会の実現のため、お客さまにご協力いただき、エコポイント制度としてプラスチックハンガーのリサイクル及びリユースに取り組んでいます。

クリーニングの仕上がり時にお渡ししているハンガーを店頭にお持ちいただくかCLPスタッフにお渡しいただくと、ハンガー5本につき1ポイントを差し上げます。ポイントが貯まると白洋舎オリジナル製品をプレゼントしています。（50ポイント：濃縮液体洗剤もしくはトートバッグ、60ポイント：ランドリーバッグ）

回収したハンガーは、状態の良いものは消毒後に再利用（リユース）、破損等があるものはメーカーで回収し再資源化（リサイクル）しています。

今後も変わらぬご愛顧のもと、白洋舎の環境活動にご協力ください。



なんでも
マ×知識
Vol.25

毛玉について



冬物衣類で気になるのが、ニット製品の毛玉です。今回は毛玉の防止策についてご紹介します。

毛玉の発生

着用中のこすれ、もみ作用の進行順序



羊毛などの動物繊維では自然に毛玉が取れていきますが、ポリエステルやナイロンなど長くて強度のある合成繊維は絡み合っ取れにくいため、より「毛玉だらけ」になる場合があります。

乾燥する冬は、静電気の発生や重ね着でより摩擦を受けやすいといえます。

毛玉を抑えるには

毛玉を整え、摩擦を低減するお手入れが有効です。例えば、
①着用後、衣類用ブラシでブラッシングする
②静電気防止スプレーや柔軟剤の使用で静電気の発生を抑える
このほか、1日着用したら2日休ませるなど、衣類をローテーションするのちよいでしょう。



毛玉取りブラシ（ブラシクリーナー付き）

洋服ブラシ

第129回定時株主総会に関するご報告

| | | |
|------|--|---|
| 報告事項 | 1. 第129期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 | |
| | 2. 第129期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）計算書類報告の件 本件は、上記の内容を報告いたしました。 | |
| 決議事項 | 第1号議案 定款一部変更の件 | 本件は原案どおり承認可決されました。 |
| | 第2号議案 取締役8名選任の件 | 本件は原案どおり承認可決され、取締役に五十嵐素一、松本彰、小林正明、井口弥光、荻野仁、土井全一、井口泰広、高橋千恵子の8氏が選任され、それぞれ就任いたしました。 なお、土井全一、井口泰広、高橋千恵子の3氏は社外取締役であります。 |
| | 第3号議案 監査役2名選任の件 | 本件は原案どおり承認可決され、監査役に斎藤隆夫、辻優の両氏が選任され、それぞれ就任いたしました。 なお、辻優氏は社外監査役であります。 |

会社概要（2022年3月24日現在）

| | |
|--------|---|
| 商号 | 株式会社白洋舎 |
| 本社所在地 | 〒146-0092 東京都大田区下丸子2-11-8 TEL：03-5732-5111（代表） |
| 創業 | 1906年3月14日 |
| 設立 | 1920年5月2日 |
| 資本金 | 24億1千万円 |
| 主な事業内容 | クリーニング事業、レンタル事業、不動産事業、物品販売事業、その他事業 |
| 従業員数 | 1,512名 |

| 役員 | | | |
|-------------|--------|-------|---------|
| 代表取締役社長 | 五十嵐 素一 | 取締役 | 土井 全一※ |
| 代表取締役社長執行役員 | 松本 彰 | 取締役 | 井口 泰広※ |
| 代表取締役専務執行役員 | 小林 正明 | 常勤監査役 | 高橋 千恵子※ |
| 取締役専務執行役員 | 井口 弥光 | 常勤監査役 | 斎藤 隆夫 |
| 取締役執行役員 | 荻野 仁 | 監査役 | 高橋 宗純※ |
| 執行役員 | | 監査役 | 日山 上 |
| | | 監査役 | 辻 優※ |

※印は社外役員

株主メモ

| | | | |
|-----------|---|------------------|--|
| 事業年度 | 1月1日から12月31日まで | 株主名簿管理人特別口座の管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 配当受領株主確定日 | 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日 | 同事務取扱場所 | 本店証券代行部 |
| 定時株主総会 | 3月 | 郵便物送付先 | 〒168-8507 東京都杉並区泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 |
| 基準日 | 12月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。 | 電話お問い合わせ先 | フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) |
| 公告方法 | 電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hakuyosha.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 | | |

株主優待制度による寄付のご報告

本年は39名の株主さまに「緑の募金」への寄付をご選択いただきました。株主さまの寄付に当社が同額を加え、「緑の募金」へ寄付をいたしましたので、ご報告申し上げます。寄付をご選択いただきました株主さまに、厚く御礼申し上げます。寄付金額：65,000円